

# GRI スタダード対照表

指標	項目	CSR 報告書 2018 掲載ページ	参考
一般標準開示項目			
GRI 102：一般開示項目			
1. 組織のプロフィール			
102-1	組織の名称	P.44 会社情報	
102-2	活動、ブランド、製品、サービス	P.6～9 事業を通じた社会貢献 P.36 事業概要	
102-3	本社の所在地	P.44 会社情報	
102-4	事業所の所在地	P.44 会社情報	
102-5	所有形態および法人格	P.44 会社情報	
102-6	参入市場	P.36 事業概要	
102-7	組織の規模	P.44 会社情報	
102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	P.44 会社情報	<a href="#">Webサイト社会とともに歩むトクヤマ&gt;従業員とともに</a>
102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化		<a href="#">有価証券報告書</a>
102-11	予防原則または予防的アプローチ	P.16 リスクマネジメント&コンプライアンス P.18 レスポンシブルケア P.22 保安防災・労働安全衛生	
102-13	団体の会員資格		一般社団法人 日本経済団体連合会 / 一般社団法人 日本化学工業協会 / 塩ビ工業・環境協会ほか
2. 戦略			
102-14	上級意思決定者の声明	P.4 トップメッセージ	
102-15	重要なインパクト、リスク、機会	P.16 リスクマネジメント&コンプライアンス P.18 レスポンシブルケア P.22 保安防災・労働安全衛生	<a href="#">有価証券報告書</a>
3. 倫理と誠実性			
102-16	価値観、理念、行動基準・規範	P.12 トクヤマグループの CSR	
102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	P.16 リスクマネジメント&コンプライアンス	
4. ガバナンス			
102-18	ガバナンス構造	P.14 コーポレートガバナンス	
102-19	権限移譲	P.14 コーポレートガバナンス	
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	P.14 コーポレートガバナンス	
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議		<a href="#">Web サイト 株主・投資家情報 &gt; IR イベント</a>
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	P.14 コーポレートガバナンス	
102-23	最高ガバナンス機関の議長	P.14 コーポレートガバナンス	
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	P.14 コーポレートガバナンス	
102-25	利益相反		<a href="#">有価証券報告書</a>
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	P.14 コーポレートガバナンス	
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	P.14 コーポレートガバナンス P.4 トップメッセージ	
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価		<a href="#">有価証券報告書</a>
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	P.16 リスクマネジメント&コンプライアンス	
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	P.14 コーポレートガバナンス	
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー		<a href="#">有価証券報告書</a>
102-33	重大な懸念事項の伝達	P.16 リスクマネジメント&コンプライアンス	
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	該当なし	該当なし
102-35	報酬方針		<a href="#">有価証券報告書</a>
102-36	報酬の決定プロセス		<a href="#">有価証券報告書</a>
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与		<a href="#">有価証券報告書</a>

5. ステークホルダー・エンゲージメント			
102-40	ステークホルダー・グループのリスト	P.8 事業を通じた社会貢献	
102-41	団体交渉協定		<a href="#">Web サイト CSR の取り組み</a> <a href="#">&gt;社会とともに歩むトクヤマ</a> <a href="#">&gt;従業員とともに</a>
102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	P.32 社会とともに	
102-44	提起された重要な項目および懸念	P.8 事業を通じた社会貢献	
6. 報告実務			
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体		<a href="#">有価証券報告書</a>
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	P.45 編集方針	
102-47	マテリアルな項目のリスト	(特定中)	
102-48	情報の再記述	該当なし	
102-49	報告における変更	該当なし	
102-50	報告期間	P.45 編集方針	
102-52	報告サイクル	P.45 編集方針	
102-53	報告書に関する質問の窓口	P.46 裏表紙	
102-55	GRI 内容索引	本資料	
102-56	外部保証	P.35 第三者意見	

### マテリアルな項目

GRI 103: マネジメント手法			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明		(特定中)
103-2	マネジメント手法とその要素		(特定中)
103-3	マネジメント手法の評価		(特定中)
GRI 201: 経済パフォーマンス			
201-1	創出、分配した直接的経済価値		<a href="#">有価証券報告書</a>
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会		<a href="#">有価証券報告書</a>
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度		<a href="#">有価証券報告書</a>
201-4	政府から受けた資金援助		<a href="#">有価証券報告書</a>
GRI 203: 間接的な経済的インパクト			
203-1	インフラ投資および支援サービス		<a href="#">有価証券報告書</a>
203-2	著しい間接的な経済的インパクト		<a href="#">有価証券報告書</a>
GRI 205: 腐敗防止			
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	P.16 リスクマネジメント & コーポレートガバナンス	
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	該当なし	
GRI 206: 反競争的行為			
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	該当なし	
GRI 301: 原材料			
301-1	使用原材料の重量または体積	P.24 環境経営の推進	
301-2	使用したリサイクル材料	P.24 環境経営の推進	
301-3	再生利用された製品と梱包材	P.24 環境経営の推進	
GRI 302: エネルギー			
302-1	組織内のエネルギー消費量	P.24 環境経営の推進	
302-3	エネルギー原単位	P.24 環境経営の推進	
302-4	エネルギー消費量の削減	P.24 環境経営の推進	
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	P.42 <a href="#">事業活動と生物多様性の関係性マップ</a>	

指標	項目	CSR 報告書 2018 掲載ページ	参考
<b>GRI 305: 大気への排出</b>			
305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ 1)	P.24 環境経営の推進	
305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ 2)	P.24 環境経営の推進	
305-7	窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物 (SOx)、およびその他の重大な大気排出物	P.24 環境経営の推進	
<b>GRI 306: 排水および廃棄物</b>			
306-1	排水の水質および排出先	P.24 環境経営の推進	
306-3	重大な漏出	該当なし	
<b>GRI 307: 環境コンプライアンス</b>			
307-1	環境法規制の違反	該当なし	
<b>GRI 406: 非差別</b>			
406-1	差別事例と実施した救済措置	該当なし	
<b>GRI 407: 結社の自由と団体交渉</b>			
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	該当なし	
<b>GRI 408: 児童労働</b>			
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	該当なし	
<b>GRI 409: 強制労働</b>			
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	該当なし	
<b>GRI 410: 保安慣行</b>			
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	該当なし	
<b>GRI 411: 先住民族の権利</b>			
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	該当なし	
<b>GRI 412: 人権アセスメント</b>			
412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	P.16 リスクマネジメント & コーポレートガバナンス	
<b>GRI 413: 地域コミュニティ</b>			
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	P.32 社会とともに	
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト (顕在的、潜在的) を及ぼす事業所	P.32 社会とともに	
<b>GRI 416: 顧客の安全衛生</b>			
416-1	製品およびサービスのカテゴリに対する安全衛生インパクトの評価	P.18 レスポンシブル・ケア	
416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	該当なし	
<b>GRI 417: マーケティングとラベリング</b>			
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	P.18 レスポンシブル・ケア	
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	該当なし	
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	該当なし	
<b>GRI 418: 顧客プライバシー</b>			
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	該当なし	
<b>GRI 419: 社会経済面のコンプライアンス</b>			
419-1	社会経済分野の法規制違反	該当なし	